

1996年
(平成8年) 12月1日号

No.713

毎月1日・15日発行

芦屋市の人口と面積

<平成8年11月1日人口>

■住民基本台帳＋外国人登録

人口総数	80,946	世帯数	32,853
男	37,887	女	43,059

■推計人口(国勢調査に基づく数値)

人口総数	74,728	世帯数	29,239
男	34,789	女	39,939

<面積> 17.31km²

監修／大森一樹（映画監督） 撮影／山口宏（写真家） 題字－再生の芽－／北村春江（芦屋市長）



市役所周辺

北館・庁舎前広場

震災後しばらく使用できなかった歩道橋・庁舎前広場なども復旧されました。

忙しい年末を
安全に
過ごすために年末の
交通事故防止運動

年末は飲酒の機会が多く、また交通量の増加や気ぜわしさも加わって、交通事故が大変多くなっています。一人ひとりが、正しい交通ルールとマナーを守って、交通事故を防ぎましょう。

期間 十二月十五日（日）～十二月二十四日（火）

重点項目

- ① 飲酒運転の追放
○ 酒を飲んだら車を運転しない
○ 運転する時は酒を飲まない
○ 運転する人には酒を飲ませない
- ② 子ども・高齢者の交通事故防止
- ③ シートベルト着用の徹底

さわやか
ひょうご
高めよう
交通マナー

問い合わせ 道路課 ☎ 2063

火災防止
年末特別警戒を実施

芦屋市消防本部・芦屋市消防団

消防本部



火災警戒

を実施します。この時期は空気が乾燥しますので、出火しやすく、火災が広がりやすくなるうえ、暖房器具など火気を使用する機会が多くなります。

ちよつとした不注意から火災を起こさないよう、火の扱いには一人ひとりが十分に注意しましょう。

◆「火災から人命を守ろう」

近年、建物火災による死者のうち住宅火災によるものが九〇％を占めています。

お年寄りや体の不自由な方は、いざという時に避難しやすい部屋に居てもらうとともに、住宅防火を心がけてください。

問い合わせ 消防本部警防防災課

☎ 2345

山村康六元市長がご逝去



十一月十六日午後四時五十一分、心不全のため元市長の山村康六氏が、七十五歳で亡くなりました。

山村氏は、昭和五十年から三期連続で兵庫県会議員を務めました。昭和六十二年から平成三年までは、第十四代芦屋市長として、聞いて見て歩く行政を基本に、緑の保全、国際友好、スポーツ振興、文化ゾーンの建設、三大まつの開催など多くの業績を残されました。

広報チャンネル市民リポーター募集

あなたの個性を生かしてみませんか

- 内 容 ケーブルテレビ広報チャンネルの番組企画、リポートなど
■日 数 1番組につき2～3日（打ち合わせ、撮影）
ほかにリポーター会議月1回程度
■資 格 市内在住で18歳以上のかた（男女問いません）
■人 数 若干名
■謝 礼 1番組につき10,000円（所得税込）
■応募方法 ①やってみたい番組の企画、②自己PRに市販の履歴書
（写真貼付）を添えて封書で下記へ郵送。1月6日（月）
必着。応募書類は返却しません
問い合わせ 広報課®係 精道町7-6 ☎38-2006

平成9年度保育所入所児童の受付

- 平成9年4月から保育所に入所を希望する児童の受付をします。
■対 象 市内在住で保護者が就労などのため保育できない家庭の児童
■年 齢 生後3カ月経過後～満5歳（平成9年4月2日現在）
■申請用紙の配布と申し込み
平成9年1月6日（月）～1月24日（金）の間に保育課へ
問い合わせ 保育課（市役所南館1階）☎38-2045

保育所の園庭開放

- 大東保育所 ☎22-0089
12月5日・19日（木）午前10時～11時30分に園庭を開放します。来年
1月以降は第1・3木曜日に実施します。（雨天、祝日のとき中止）
■打出保育所 ☎22-5725
12月から園庭開放を実施します。12月は12日・26日（木）午前10時～
11時30分、来年1月以降は第2・第4木曜日に実施します。
（雨天、祝日のとき中止）
■精道保育所 ☎32-0510
12月以降は改修工事のため、当分の間お休みします。

体験保育参加者の募集

- 保育所で楽しく遊びながら、子育てについて一緒に考えてみませんか。
■期 間 12月16日（月）～20日（金）の午前9時～11時30分
■会 場 精道保育所
■対 象 市内在住の平成6年5月～平成7年5月生まれの子ども
（満1歳6カ月～2歳6カ月）とそのお母さん。5組
■内 容 戸外あそび、室内あそび、手あそび、給食（子どものみ）
■参加費 1,000円（保育材料、給食費等）
■申し込み 12月2日（月）～6日（金）に電話で。多数のとき抽選
問い合わせ 精道保育所 ☎32-0510

きれいな空気を守ろう 12月は大気汚染防止推進月間

- 冬季には、ビルや家庭の暖房等の使用量も増え、自動車を使う機会も多
くなります。そのため、環境庁では大気汚染物質が最も増加する12月を
「大気汚染防止推進月間」として、呼びかけを行っています。
きれいな空気を守るためには、私たちの小さな行動の積み重ねが大切で
す。皆さんのご協力をお願いします。
■マイカーの使用を自粛し、できるだけ電車やバスの公共交通機関を利用
しましょう（毎月20日は阪神地域ノーマイカーデーです）
■家庭などの暖房温度を見直し、温度を上げすぎないようにしましょう
■省エネルギー・省資源を心がけましょう

問い合わせ 環境管理課 ☎38-2051

人形劇の会

- 日 時 12月14日（土）
午前11時～正午
会 場 図書館2階集会室
対 象 幼児～小学生中心
（保護者可）
定 員 100人（先着順）
内 容 パオのおくりもの
ぼくのママはどこ？
出 演 神戸女学院大学人形劇クラブ
「にんじん」

問い合わせ 図書館 ☎31-2301



母子父子家庭児童年末のつどい

- 日 時 12月14日（土） 正午～午後3時
会 場 市民センター401室
内 容 人形劇・ゲームなど
申し込み 12月6日（金）までに福祉課
保護母子福祉係（☎38-2042）へ

障害児年末のつどい

- 日 時 12月15日（日）
午後2時～4時
会 場 市民センター301・302室
内 容 歌・ゲームなど
申し込み 12月6日（金）までに福祉課障害福祉係（☎38-2043）へ



芦屋市特定優良賃貸住宅 ハーモニー住宅入居者募集

被災者優先

- 募集期間 12月9日（月）～18日（水）
申し込みパンフレットは、
12月9日（月）から配布
■入居予定 平成9年3月1日
■住宅名称 芦屋セゾン伊勢（伊勢町3-14）
■募集戸数 15戸
■構 造 R C造4階建
（エレベーター有）
■間 取 り 3LDK（72.00㎡～75.60㎡）
■家 賃 当初入居者負担額
66,400円～140,800円
■共 益 費 8,800円 / ■駐車場金 18,000円～20,000円
■入居資格 ・市内での被災者優先で、自己の居住していた住宅が全半壊（全半焼）し、かつ
現に住宅を失ったことを証明できるかた
・家族構成が夫婦または親子を主としたもので、2人以上で入居できるかた
・入居しようとする家族全員の所得合計が所得基準内（月額19万円以上58万
2000円以下）のかた

問い合わせ 建設部住宅課 ☎38-2061
芦屋市都市整備公社準備室 ☎38-2110



国際交流協会の催し

ジャズのタベ

- 日 時 12月4日（水）
午後6時30分
（開場6時）
会 場 ラポルテホール
（ラポルテ3階）
参加費 一般2000円
会員1500円
定 員 200人（先着順）
演奏者 ジャネット川筋さん（ボーカル）
高橋俊男さん（ピアノ）
曲 目 「煙が目にしみる」「慕情」
「思い出のサンフランシスコ」ほか



アルルのタベ

- 日 時 12月13日（金）
午後6時30分～8時30分
会 場 市民センター401室
参加費 500円（飲み物代）
定 員 100人
講 師 原田 宿命氏
（ルネサンス音楽と舞踊研究）

チェルノブイリ10年目の医療事情

- ～被災地の甲状腺治療に携わって～
日 時 12月15日（日）午後2時～4時
（1時30分受け付け開始）
会 場 市民センター401室
定 員 150人（定員になり次第締め切り）
参加費 無料
講 師 菅谷 昭医師

いずれも申し込みは、芦屋市国際交流協会
大原町2-6-209ラモール芦屋2階 ☎34-6340

水道管に寒さ対策を

いよいよ本格的な冬を迎えます。突然
の寒波にそなえ、水道管の凍結防止のため
に次のことに注意してください。

■注意を払う場所

- ①水道管が露出しているもの
②水道管が北向きの日陰にあるもの
③水道管が風あたりの強い所にあるもの

■凍結防止の方法

露出水道管を保温材で巻くか、布・毛
布などを巻き、その上からビニールテ
ープを巻いてください。

■凍って水がでないときは

凍った部分にタオルなどをかぶせて、
その上からぬるま湯をかけて溶かします。
熱湯はかけないでください。

■水道管が破裂したら

まず止水栓を閉めてください。止水栓
の場所がわからない時は、破裂した部分
に布かビニールテープをしっかりと巻い
てから、水道部維持係または水道工事に
連絡してください。（修理代は各家庭の
負担になります。）

凍結を事前に防止して、水道設備を大
切に使いましょう。

問い合わせ 水道部工務課 ☎38-2083

花と緑のお医者様

Q 今年、他の家の柿はよくなって
いるのに我が家の柿は途中で落ち、あ
まりありませんでした。どうしてでし
ょうか？

A 落ちたのが6月～7月でしたら、
肥料の過不足か、日照不足による生理
的落下でしょう。寒肥を忘れずにやっ
てください。ただ、実がなりすぎた場
合も自然落下します。また8月下旬～
9月上旬の場合は、消毒不足によるヘ
タ虫の被害でしょう。9月下旬に黒い
斑点ができ、落下した場合は、炭素病
にかかったためですので、1～2月に
石灰硫黄合剤を、6月にはベンレート
で殺菌してください。（都筑相談員）

問い合わせは、緑の相談所（☎34-
0031、毎週水・金の午前中）、ラポル
テサービスコーナー相談所（第1月13
時～15時）、芦屋浜サービスコーナー
（第3月13時～15時）または緑化協会
（☎38-2103）へ。

美術博物館へ行こう 7 美術博物館

「確かな描写力」は画家としての大切な要素であるとともに、絵を見る人々の心を引き付ける要因となります。画家が何を描こうとしているのか、何を訴えようとしているのか、私たちは絵を見るときに考えます。ただ「きれいな絵」「上手な絵」だけ描写力があると見てしまうのではなく、その絵に何が、どのように描かれているのか、読み取ることをしていくと、画家の人物、気持ち、考え方そして時代な



「アトリエに憩ふ裸婦」〈1983年〉

田村孝之介は、終生小出を師と仰ぎ、大きな影響を受けています。二十三歳のとき二科展に初入選、その後は全関西洋画展、新美術家協会展などに毎年出品するとともに、六甲に洋画塾を開き後進の指導に力を注ぎました。戦後は二紀会の創立に参加、神戸画壇の中心となりました。後には二紀会理事長として日本画壇の中心として活躍日本芸術院会員、文化功労者に選ばれています。

田村孝之介の作品の魅力は、何といってもその群を抜いた造形力にあります。風景や裸婦作品、特に素描やパステル画にみられる洗練された技巧は、他の追随を許しません。たびたびヨーロッパにかけつては、ニースやヴェネチアなどの街の風景を色彩豊かに描いています。

しかし、美術博物館で田村孝之介の作品を前にしたときには、これらの画家に関する情報をもとに絵を見るのではなく、絵から自由な想像ができるようになると、もっと絵を楽しむことができるのでは、私たちが具象画家の中でも、私たちの気持ちを駆り立ててくれる画家のひとりです。

どさまだまなことが見えてきます。回顧展は、その画家の歩みとともにそれらのことが手に取るように見えます。

十二月七日から美術博物館で開かれる展覧会、「田村孝之介展」から私たちは何を感じ取ることができるでしょうか。ここでは、田村孝之介の歩みを紹介しましょう。

田村孝之介は、終生小出を師と仰ぎ、大きな影響を受けています。二十三歳のとき二科展に初入選、その後は全関西洋画展、新美術家協会展などに毎年出品するとともに、六甲に洋画塾を開き後進の指導に力を注ぎました。戦後は二紀会の創立に参加、神戸画壇の中心となりました。後には二紀会理事長として日本画壇の中心として活躍日本芸術院会員、文化功労者に選ばれています。

田村孝之介の作品の魅力は、何といってもその群を抜いた造形力にあります。風景や裸婦作品、特に素描やパステル画にみられる洗練された技巧は、他の追随を許しません。たびたびヨーロッパにかけつては、ニースやヴェネチアなどの街の風景を色彩豊かに描いています。

しかし、美術博物館で田村孝之介の作品を前にしたときには、これらの画家に関する情報をもとに絵を見るのではなく、絵から自由な想像ができるようになると、もっと絵を楽しむことができるのでは、私たちが具象画家の中でも、私たちの気持ちを駆り立ててくれる画家のひとりです。

平成9年1月から 年金手帳の記号番号が基礎年金番号に —12月に基礎年金番号をお知らせします—



基礎年金番号とは？

国民年金や厚生年金等の公的年金制度では、各制度においての年金番号で加入記録を管理していますが、平成9年1月からは、基礎年金番号が各制度共通の年金番号となります。基礎年金番号は、転職・退職等で加入している年金制度が変わったり、年金を受けるようになってもそのまま変わらず使用しますので、この記号一つで年金に関する手続照会ができるようになります。公的年金に加入しているかおよび年金を受給されているかが対象になりますが、特別な手続きは必要ありません。

日時／会場

- 12月12日（木）・18日（水）
ラポルテ市民サービスコーナー
- 12月17日（火） 芦屋浜市民サービスコーナー
＊時間はいずれも午後1時30分～4時

国民年金の納付相談を行います

国民年金保険料の納付および資格について、相談会を開きます。
ご希望のかたは、国民年金手帳、納付書等をご持参のうえ、左記の会場へお越しください。
問い合わせ 保険年金課年金係 ☎38-2036

特別展・田村孝之介展 美術博物館

会 期 12月7日（土）～平成9年2月2日（日）
時 間 午前10時～午後5時（入館は4時30分まで）
12月28日～1月4日および月曜日休館
月曜日が祝日の場合は翌日火曜日が休館
観覧料 一般800円 大高生600円 中学生以下無料

通年展示 芦屋の歴史と文化財

常設展観覧料
一般300円 大高生200円 中学生以下無料
市内在住の65歳以上のかたおよび心身障害者は半額。団体（20人以上）は2割引

展示替えのため12月2日（月）～6日（金）休館

第47回童美展（児童創作美術展） 絵画をとおして幼児に夢と創造性を

会 期 12月10日（火）～23日（月・祝）
午前10時～午後5時
会 場 美術博物館

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

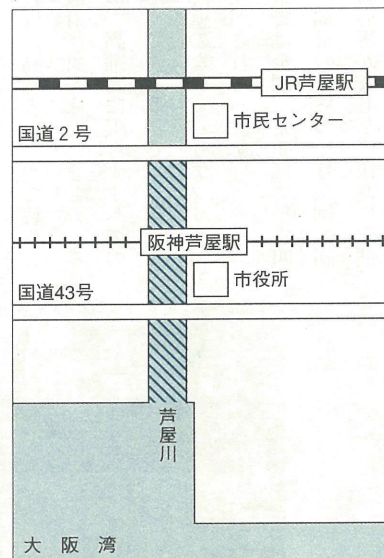
芦屋川の環境整備工事が 始まります

国道2号以南の芦屋川において、現在の護岸に階段を設けたり、川の中に飛び石や水たまり部分を作る工事を行います。

この工事は兵庫県の「芦屋川環境整備事業」の平成8年度分として実施され、工事期間は12月初旬から平成9年3月末までの予定です。

施工者は国道43号以北が兵庫県西宮土木事務所、国道43号以南が尼崎港管理事務所になります。

芦屋川の環境整備工事



斜線部分が工事場所

問い合わせ
下水道課 ☎38-2067

1月9日からルナ・ホールの申込受付を再開

あの阪神・淡路大震災によってルナ・ホールも大きな被害を受け、ご利用いただいていた皆さまに大変ご迷惑をおかけしていましたが、復旧工事もようやくめどがたち、次のとおりホールの申し込み受け付けをすることになりました。

- 使用開始日 平成9年7月2日（水）
＊平成10年1月末までの申し込みができます
- 休館日 毎週火曜日

- 申し込み 平成9年1月9日（木）午前9時30分から
（申請用紙は午前9時からお渡しします）
- 受付場所 市民センター別館2階受付（215室）

市民センター利用者カードを持参ください。なお地震により紛失したかたについては再発行します。

問い合わせ
（財）芦屋市文化振興財団 ☎31-4995

「下水」の水質検査結果 下水処理場☎32-1291

項目	試験日	10月17日（木）	11月7日（木）	活性汚泥法処理による基準
天候	晴れ	晴れ	晴れ	
気温（℃）		17.3	12.0	
検水名	流入水 処理水	流入水 処理水	流入水 処理水	
水温（℃）	21.2 21.8	18.5 19.4		
P H	7.3 6.9	7.6 7.0		5.8～8.6
S S(mg/ℓ)	98 3	117 4		70以下
B O D(mg/ℓ)	120 2	130 6		20以下
大腸菌群数(コ/ℓ)	120000 —	107000 —		3000以下
備考	前日晴れ 前々日曇り	前日晴れ 前々日曇り		

用語の説明 【P H】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い 【S S】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる 【B O D】生物化学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

新成人を祝う会

日 時 平成9年1月15日（水）
午後1時～2時30分
（午後0時30分開場）
会 場 県立芦屋高等学校体育館
対 象 昭和51年4月2日～昭和52年4月1日
生まれのかた
＊12月1日現在該当のかたには年賀状でご案内します

問い合わせ
体育館・青少年センター青少年育成係 ☎22-0358



女性センター創作墨絵展 こころのうぶごえ

メルヘン童画タッチの墨絵の中に描かれた、こどもや楽器、生きものすべてに命が吹き込まれ、被災したまちを、人を勇気づけてくれます。

日 時 12月3日（火）～20日（金）
土・日を除く
会 場 女性センター（ラ・モール芦屋2階）
作 者 創作墨絵作家 吉本文夫氏

問い合わせ 女性センター ☎38-2023





芦屋市の人権
シンボルマーク

一人ひとりの人権を大切に

12/4～10は人権週間・12/10は人権デー

◇「特設人権相談所」の開設

市では、人権週間にちなんで「特設人権相談所」を開設します。

人権問題は私たちにあって、とても身近な問題です。いやがらせ、学校でのいじめ、結婚・就職の差別、名誉棄損や信用問題でお困りのかたは、気軽に相談のできる「人権相談」をご利用ください。相談は無料で、どなたでも利用でき、秘密は厳守されます。

■特設人権相談所

日 時 12月5日(木) 午後1時～4時

会 場 市役所北館2階第2会議室

■人権相談所

日 時 毎月2回(第2・4火曜日の午後)

(12月は特設人権相談のみ)

会 場 市役所北館2階第1会議室

下記の人権擁護委員が相談に応じます。

問い合わせ・相談の予約は、人権推進課

(☎38-2055)へ。

■人権擁護委員(順不同、敬称略)

原野 清和	高浜町5-2-1244	22-0716
増田 陽子	春日町11-12	23-2830
中川 喜一郎	川西町4-13	22-6559
猪木 偉子	浜芦屋町6-3	22-3437
山下 勝生	伊勢町4-15-403	34-0238
辻 晶子	春日町10-8-202	22-4643
濱田 行正	山手町30-1	23-3675

人権擁護委員に濱田行正氏

このたび、19年にわたり人権擁護委員を務めていただいた田原潔氏の退任に伴い、12月1日付けで濱田行正氏(弁護士)が人権擁護委員として、法務省から委嘱されました。

また、今回、山下勝生氏が人権擁護委員に再任され、上記のとおり引き続き7人で人権相談を担当します。



■上記以外の人権相談

神戸地方裁判所西宮支部(西宮市浜町7-35)でも人権相談を随時行っています。

問い合わせは、神戸地方裁判所西宮支部(☎0798-26-0061)へ

バリアフリー化をめざして!! 高齢者、障害者(児)、みんなが住みよい 福祉のまちづくり

問い合わせ

保健福祉部総務課 ☎38-2040

兵庫県福祉のまちづくり条例等改正のあらまし

1. 高齢者や障害者に配慮した住宅整備基準の制定

本格的な長寿社会を控え、高齢者・障害者はもちろん若い人も老後まで住み続けることができるよう配慮された整備がすべての住宅に望まれています。

車いすや歩行補助具の使用も考えて、廊下や各出入口の幅員を広く

つまづき・転倒防止のために、廊下や階段に手すりをつけ、敷居に段差を設けない

階段の勾配は緩やかに、便器は腰掛式に

通報装置や火災報知器を設置し、浴室・便所は外から解錠できる戸をつける

介助のしやすさを考えて、浴室・便所等は介助者も入れる広さに

1棟あたり51戸以上の共同住宅を建築する場合は、事前に届出が必要

2. 100㎡以上の「特定施設」に条例の適用が拡大
現行条例では、物販店・飲食店・診療所・理容所など「特定施設」については、300㎡以上の建築を行う際、事前に届出を求め、スロープや手すり等の設置を義務づけていますが、今後は用途面積が100㎡以上となる新築・改築の建築物が対象となります。

3. 一定規模以上の駅にエレベーターの設置を義務化
1日乗降数が5,000人以上の鉄道の駅には、新築・改築の際にエレベーターの設置が必要となります。

用語の解説

バリアフリー

バリアとは英語で障壁とか障害物の意味。制度的・物理的・精神的なバリアを取り除いて、障害を持つ人が健常者と同じように暮らせるようにすること。
高齢者スポーツ大会
生きがいづくり、健康づくりの場として行われる高齢者のスポーツ大会。スポーツ活動を通じ、ふれあいが生まれる。

ノーマライゼーション

高齢者や障害者は施設に隔離せず、一緒に暮らすのが当然とする考え方。
障害者とのふれあい市民運動会
スポーツを通じて障害者(児)の健康保持・機能回復および親睦をはかるとともに、障害者(児)に対する正しい理解を深めることを目的として、毎年開催している。



スポーツを通じ、ふれあいが生まれる高齢者スポーツ大会



障害者とのふれあい市民運動会

現在日本人の平均寿命は、女性が八十二・八四歳、男性が七十六・三六歳で、女性は十一年、男性は十年連続長寿世界一になっています。そして今、百歳以上が国全体で七千三百七十三人となっています。また、平成三十年には四人に一人が六十五歳以上になると言われており、超高齢化社会に向かっていきます。

下や障害が生じた場合でも、そのまま住み続けることができ、自立した日常生活を送ることができるよう、これからは高齢者・障害者、そしてすべての人々にやさしく、住みよい街づくりをすることが非常に大切で、

いま、市では公共施設の建設にあたっては、エレベーターの設置や傾斜部分のスロープ化など細かい注意を払って整備を進めています。事業者も条例・要綱に添って、マンションなどの建設を行っています。一方、施策面では高齢者、心身障

兵庫県が「福祉のまちづくり条例」を改正



庁舎前広場のスロープ

人生八十年 日本は世界一の長寿国

高齢者、障害者(児)、妊婦、傷病者などすべての人々の生活のしやすさを基準に生活環境を整備し、市民の皆さんが高齢者や障害者などへの理解を深め、自らの問題としてとらえるように、あらゆる市民にやさしい人間性を重視した福祉のまちづくりを進めていく必要があります。
このためには、市、市、市民および事業者がそれぞれの役割と責任を担うことにより、社会のすべての構成員が連携して福祉のまちづくりを進めていくことが大切です。

共に生きる心

人権擁護委員 原野 清和



1993年に兵庫県では、福祉のまちづくり条例が制定されました。障害を持つ人も、お年寄りの人も、みんなが生活しやすいように、公共の設備などが整備され、街の中で歩道の段差をなくするとか、車椅子で入れるトイレをつくるとか、階段がある所にはエレベーターをつけるとか、あらゆる公共の設備が急ピッチで改善されるようになり、まことに喜ばしいことでもあります。
ところが、その後間もなく1995年1月17日未明に、思いもかけない阪神・淡路大震災に見舞われ、多くの尊い命が奪われ、家屋・道路や橋梁その他、甚大な被害を受けました。それから約2年近くになり、ようやく主要な幹線道路が開通しましたが、すべての公共の設備の完全復興にはまだまだ少なからぬ時日を要する現状であります。

この出来事は、確かに大きな災難ではありましたが、あちらこちらでバリアフリーの社会が叫ばれている現在、与えられた復興の機会ではないかと思われま。

障害を持つ人も、お年寄りの人も、お隣の人もみんな一緒になって生きるという心があってこそ、真の福祉のまちづくり条例が生かされるのではないのでしょうか。

1 西国街道を歩く

西国街道は、京都から西の京都と呼ばれている太宰府を結ぶ古代の第一国道です。この街道の面影は、今も所々に残っています。西国街道の時代変遷を実際に歩いて感じてみませんか。

日 時 12月15日(日) 午前10時～11時30分 お話 午後1時～3時 実地調査

市民センター203室集合

定 員 30人(多数の場合抽選)／費用 無料
申し込み はがきに①住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号⑤午前のみ・午後のみ・全日希望を(同伴者1人までは同じにはがきに①～⑤を)記入のうえ、12月5日(木) <必着>までに下記へ

問い合わせ 美術博物館 伊勢町12-25 ☎38-5432

ひょうごグリーンネットワーク事業 苗木をお分けします

全国から寄せられた寄付金・苗木をもとにして、被災地に緑を取り戻すため、樹木の苗木を配布します。

対象者 市内在住のかたで、阪神・淡路大震災以降に新築あるいは改築に着手した個人住宅(復興住宅)の所有者で、平成9年3月までに植栽可能なかた。(希望者多数の場合抽選)

苗木 ①ハナミズキ②ハクモクレン③コブシ④シラカシ⑤カエデ(おおむね1㎡前後)を1戸あたり2本

配布方法 緑化協会にて配布(場所・日時等は返信用ハガキで通知)
申し込み 往復はがきで、住所・氏名・希望樹種等必要事項を記入のうえ、12月末日(消印有効)までに下記へ
※来年度以降も追加募集をする予定です。

問い合わせ 緑化協会 精道町5-11 ☎38-2103

牧田清 写真展 「この街に生きる」

フリーフォトジャーナリストとして、被差別部落・阪神大震災・在日・沖縄で「力強く生きる人びと」を撮りつづけてきた牧田清氏の作品を紹介します。

日 時 12月3日(火)～12月9日(月) 午前9時～午後8時

会 場 上宮川文化センター 1階ロビー <入場無料>

問い合わせ 上宮川文化センター ☎22-9229

記念講演会

「フォトジャーナリストからみた人権」

講 師 牧田清氏

日 時 12月6日(金) 午後7時～午後9時

会 場 上宮川文化センター 3階ホール 定員100人(先着順) <無料>

9CH

広報チャンネル番組ガイド

放送開始	12/2 (10:00～)～12/16 (～10:00)	
	A	C
6:00	00分 あしやNOW (*)	00分 ニッポンみたま
9:00	15分 フレッシュレポート(*)	
12:00	30分 「冬の趣・アウトドア」	48分 広報カメラ撮りつきり(*)
15:00	30分 市民リポーター企画(*)	
18:00	50分 「ポニーと暮らせる日」	
21:00	50分 ナレーション付き文字放送(お知らせ、震災関連情報)	30分 ひょうごチャンネル(月曜日毎に内容更新)

■日・月・木・ABC、火・金・CAB、水・土・BCAの順に、午前6時から3時間サイクルで放映しています。番組内容などは変更になる場合もあります。(*)印の番組はビデオの貸し出しが可能です。

広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課☎38-2006/CATV加入に関する問い合わせ CCA ☎0120-181-344

牧田清 写真展

「この街に生きる」

フリーフォトジャーナリストとして、被差別部落・阪神大震災・在日・沖縄で「力強く生きる人びと」を撮りつづけてきた牧田清氏の作品を紹介します。

日 時 12月3日(火)～12月9日(月) 午前9時～午後8時

会 場 上宮川文化センター 1階ロビー <入場無料>

問い合わせ 上宮川文化センター ☎22-9229

記念講演会 「フォトジャーナリストからみた人権」 講 師 牧田清氏 日 時 12月6日(金) 午後7時～午後9時 会 場 上宮川文化センター 3階ホール 定員100人(先着順) <無料>

ひょうごグリーンネットワーク事業

苗木をお分けします

全国から寄せられた寄付金・苗木をもとにして、被災地に緑を取り戻すため、樹木の苗木を配布します。

対象者 市内在住のかたで、阪神・淡路大震災以降に新築あるいは改築に着手した個人住宅(復興住宅)の所有者で、平成9年3月までに植栽可能なかた。(希望者多数の場合抽選)

苗木 ①ハナミズキ②ハクモクレン③コブシ④シラカシ⑤カエデ(おおむね1㎡前後)を1戸あたり2本

配布方法 緑化協会にて配布(場所・日時等は返信用ハガキで通知)

申し込み 往復はがきで、住所・氏名・希望樹種等必要事項を記入のうえ、12月末日(消印有効)までに下記へ

※来年度以降も追加募集をする予定です。

問い合わせ 緑化協会 精道町5-11 ☎38-2103

西国街道を歩く

1

西国街道は、京都から西の京都と呼ばれている太宰府を結ぶ古代の第一国道です。この街道の面影は、今も所々に残っています。西国街道の時代変遷を実際に歩いて感じてみませんか。

日 時 12月15日(日) 午前10時～11時30分 お話 午後1時～3時 実地調査

市民センター203室集合

定 員 30人(多数の場合抽選)／費用 無料

申し込み はがきに①住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号⑤午前のみ・午後のみ・全日希望を(同伴者1人までは同じにはがきに①～⑤を)記入のうえ、12月5日(木) <必着>までに下記へ

問い合わせ 美術博物館 伊勢町12-25 ☎38-5432

コース: 市民センター→徒歩で国道2号線から西国街道に→打出小樋町→打出小樋古墳→天津山古墳→石造遺品群→春日町→親王寺→堀切川→西宮神社→札幌筋→阪神西宮東口およびJR西宮駅(全行程4km)、途中休憩3カ所。
※雨天の場合はお話のみ

PRESERVATION OF HEALTH & ENVIRONMENT

保健と環境

芦屋病院 ☎：31-2156
保健センター ☎：31-1586
芦屋保健所 ☎：32-0707
環境サービス課 ☎：22-2155

■日曜・祝日救急当番医

●医科 9：00～17：00

芦屋市医師会

☎32-2000

12/1日 伊藤病院 大原町11-15
(外、整外、内) ☎22-4040
12/8日 富永医院 (内、小) 公光町10-20
☎22-3823
12/15日 伊藤病院 大原町11-15
(外、整外、内) ☎22-4040
12/22日 石川整形外科 楠町4-12
☎32-0844
12/23日 平岡医院 (産婦) 打出小槌町14-6
☎22-3880
12/29日 重信医院 (内、小) 西藏町11-24
☎22-0329
12/30日 山田医院 (内) 南宮町11-16
☎22-9351
12/31日 柿沼医院 (婦、内) 公光町7-11
☎31-1234

●歯科 9：00～12：00

芦屋市歯科医師会

☎23-6471

12/1日 増田歯科医院 親王塚町11-15
☎22-5359
12/8日 シーサイド溝井歯科 高浜町7-2-105
☎32-1008
12/15日 村岡歯科 東山町5-14-202
☎34-6430
12/22日 聖愛歯科医院 春日町1-11
☎32-0356
12/23日 吉川歯科医院 呉川町5-12-202
☎32-6178
12/29日 あらまき歯科医院 川西町15-20
☎34-6483
12/30日 坪内歯科医院 精道町6-10-103
☎22-1712
12/31日 にしき歯科医院 浜町2-11-101
☎23-6430

夜間在宅輪番

●時間…夜間（毎日）21時～翌7時

●問い合わせ…消防本部（☎32-2345）

耳鼻咽喉科・眼科の急病診療

●診療日…日曜・祝日、9時～16時●場所…尼崎医療センター（尼崎市水堂町3-15-20 ☎06-436-8701）

大型ゴミの収集日

大型ゴミに出す物の大きさは、灯油缶を目安にしてください。また、自転車などを出す場合は、必ず「不用品」と張り紙をしてください。

町 名・地 域	12月	1月
山芦屋・西山・西芦屋	16	20
朝日ヶ丘	17	21
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	18	22
月若・三条・平田・奥池・奥池南	19	23
茶屋之・大樹・公光・業平・上宮川	20	24
宮塚・平田北	21	25
楠・春日	23	27
六麓荘・岩園	24	28
船戸・松ノ内・清水・前田	25	29
山手・奥山・三条南	26	30
東山・東芦屋	27	31
打出小槌・若宮・打出	28	
大東・呉川	2	6
翠ヶ丘	3	7
南宮・西藏	4	8
大原・親王塚	5	9
津知・川西・精道・宮川	6	10
浜	7	11
高浜1～4	9	13
高浜5～10	10	14
若葉1～3・緑	11	15
若葉4～7	12	16
浜風・新浜	13	17
潮見	14	18

●芦屋病院糖尿病教室

日 時 12月13日（金）午後1時30分～3時

会 場 芦屋病院南病棟1階講義室

テーマ 合併症の予防（眼と鼻）

講 師 普天間朝健 歯科部長

岩崎 嘉秀 眼科医長

問い合わせ 芦屋病院業務課栄養係

●年末年始の業務のお知らせ

内科・小児科の二次救急を除き、年末年始の外
来診療は、12月28日から1月5日まで休診します。

問い合わせ 芦屋病院総務課管理係

●健康講座「骨粗鬆症予防について」

日 時 12月6日（金）午後1時30分～3時30分

会 場 芦屋市商工会館2階大会議室

内 容 講演（西川内科院長・西川昌志氏）

定 員 100人（予約制）、費用無料

申し込み 保健センター

●幼児のための食事とおやつの与え方

日 時 12月13日（金）午前10時～11時30分

会 場 保健センター

対 象 2～3歳児とその保護者

内 容 体の調子が悪いとき（熱・下痢・便秘
等）の食事の与え方（試食あり）

定 員 30人（予約制）、費用無料

申し込み 保健センター

●インフルエンザにご用心

インフルエンザにかからないよう、次のことに
気をつけて寒い冬を元気に過ごしましょう。

①うがい、手洗いを十分に。特に帰宅時は毎回行
いましょう

②十分な睡眠をとり過労、不摂生を避けましょう

③バランスのとれた食事をし、十分な栄養をとり

保健センター

阪神芦屋駅から北へ200m

内 容	日 時	対象・経費・その他
ツベルクリン反応検査 ツ反判定・BCG接種	今月はありません	—
1歳児健康診査	委託医療機関で実施	（無料）
1歳6カ月児健康診査	19日 13:15～14:15	H7.5.16～H7.6.15生まれ （母子健康手帳持参）無料
育児相談	乳児 26日 9:30～	身体計測 子育て相談
	幼児 26日 10:30～	
アレルギー相談（予約制）	24日 9:30～11:30	アトピー性皮膚炎等の相談
母親学級 （予約制）	前期 今月はありません	—
	後期	
なかよし育児 教室（予約制）	前期 17日10:00～11:30	4～5カ月児
	後期 今月はありません	—
在宅寝たきり者 訪問指導	保健センターにお 申し込みください	在宅で40歳以上の寝たき り、準するかた（無料）
在宅寝たきり者歯科 訪問指導		在宅で65歳以上の寝たき り、準するかた（無料）
市民健診 （肺がん検診40歳以上）	6日 9:30～10:30	16歳以上→胸部X線・血 圧・検尿（無料） 40歳以 上→前記の他 心電図・採 血（絶飲絶食400円）
貧血検査		16歳以上（130円）
健康チェック （予約制）	1月分予約受付中 9:15～	35歳以上（成人病予防11 項目5500円）
栄養相談（予約制）	24日9:30～11:30	（無料）
健康相談	3・17日 13:00～15:00	成人を対象に医師による 相談（無料）
胃がん検診（予約制）	5・9・12・16・19日 9:15～10:30	35歳以上（1000円）
子宮（頸部）がん検診 乳がん検診	随時（医療機関で診 療時間内の午前中）	30歳以上。子宮がん（1000 円）乳がん（400円）
大腸がん検診	受付随時。提出日：3・10・ 17・24日午前中	40歳以上（800円）、採便容 器を渡し、とり方の説明
歯の無料相談と健診	18日13:00～14:30	歯科医師会館
献血	今月はありません	—

ましよう

④人の多い混雑する場所への外出は、なるべく避
けましょう

⑤体の不調を感じたら、早めに医療機関で受診し
ましょう

問い合わせ 芦屋保健所

●12月1日は世界エイズデー

共に生きる社会を目指して、私たち一人ひとりが
エイズを正しく理解し、患者や感染者への思い
やりを持って接することが大切です。

問い合わせ 芦屋保健所

●医師・歯科医師・薬剤師の届け出

今年は2年に1度実施される医師、歯科医師お
よび薬剤師の届け出の実施年に当たっています。

平成9年1月15日までに届け出票を保健所へ提
出してください。

問い合わせ 芦屋保健所総務課

●精神障害者保健福祉手帳の交付

対 象 精神障害で日常生活に制限を受けるか
た（療育手帳所持者を除く）

等級区分 1・2・3級（障害年金の等級に準じ
て交付）

申請手続 居住地の保健所に申請（申請書、診断
書等は保健所にあります）

有効期限 交付日から2年間（更新可）

利用方法 所得税、住民税などの税金の減免

問い合わせ 芦屋保健所健康課

●あじさいの会（痴ほう性老人家族会）

日 時 12月16日（月）午後1時30分～3時30分

会 場 旧大原老人憩いの家（大原町23-1）

内 容 交流会（託老あり、要予約）

問い合わせ 芦屋保健所健康課

健康カレンダー

12/1～1/5

芦屋保健所

国道2号線業平橋東へ150m

内 容	日 時	対象・経費・その他
4カ月児健康診査 （股関節脱臼検診併設）	11日 25日 13:00～14:30	H8.8.1～15生まれ H8.8.16～31生まれ 母子健康手帳持参
3歳児心の健診	10・17・24日 9:00～10:45	満3歳児 しつけ子育て相談
3歳児健康診査	5日 13:00～14:30	満3歳1カ月～4歳未満児 小児科・歯科・尿・栄養指導
アルコール依存症 家族会	13日 10:00～12:00	アルコール問題に悩んで いる家族（事前連絡要）
乳幼児歯みがき教室	4日 13:00開始	0～6歳児。歯ブラシ・コッ プ・母子健康手帳持参
歯科保健相談	4日 13:45～14:15	乳幼児、妊婦、中高年、一 般、高齢者の義歯等相談
こども心の相談 （予約制）	10日 13:30～14:30	ことばの遅れ、しつけ相 談（児童精神科専門医）
おとしより心の相談 （予約制）	4日 13:30～14:30	老人の痴ほう、不眠等相 談（専門医と保健婦）
心の相談（予約制）	24日 13:00～14:30	うつ、ノイローゼ、イライラ 社会復帰等専門医の相談
療育相談（予約制）	9日 13:00～14:30	子どもの発達について、 専門医による相談
一般健康相談（有料 ・予約制）・妊婦健康 相談（無料・予約制）	6・20日 13:00～14:00	診察・尿・血液検査・X線・ 心電図・HIV検査ほか （事業所健診は申し込み）
検便・水質検査	毎週月・火・水曜日 9:00～12:00	有料。特殊項目水質検査 などは第1・3月曜日

ごあんないREPORT

おしらせ

平成9年市政懇談会は中止します

本市をとりまく諸般の事情や、例年会場となっていたルナ・ホールも使用できない状況にあることなどを配慮して、例年1月に開催していました新年市政懇談会は、昨年に引き続き中止します。

問い合わせは秘書課（☎38-2000）へ。

都市計画事業（下水道）事業計画の変更

公共下水道の変更が認可されましたので、関係図書を縦覧します。

問い合わせは下水道課（☎38-2067）へ。

身体障害者移動相談

●日時…12月13日（金）9時30分～●会場…尼崎市身障福祉センター●対象…身体障害者手帳所持の肢体不自由者●問い合わせ…福祉課障害福祉係（☎38-2043）

ごみの年末収集日の変更について

燃えるごみの火・木・土地区については、特別に12月29日（日）に年末最終収集を行います。月・水・金地区の最終収集日は12月30日（月）です。

詳しくは本紙12月15日号でお知らせしますので、ルールを守り、決められた日に出すようにしてください。

問い合わせは、環境サービス課（☎22-2155）へ。

児童センターの催し

＜おはなひろば＞
●日時…12月11日（水）14時15分～15時
●会場…上宮川文化センター●対象…3～5歳児と保護者●内容…絵本と紙芝居＜親子造形ひろば＞

●日時…12月11日（水）10時～11時●会場…上宮川文化センター●対象…満3・4歳児と保護者●定員…先着8組●内容…クリスマスの紙皿リースづくり●費用…無料●申し込み…12月3日（火）9時30分から電話で

＜冬休み子ども映画会＞
●日時…12月26日（木）14時～15時●会場…上宮川文化センター●内容…アニメ「ゼロ弾きのゴーシュ」●費用…無料
いずれも問い合わせは、児童センター（☎22-9229）へ。

図書館の催し

＜子どもおはなしの会・絵本の会＞
●日時…毎週土曜日14時～15時●会場…図書館1階・おはなしのへや、よみきかせのへや●対象…3歳～小学生中心
＜打出分室子どもおはなしの会＞
●日時…12月5日（木）15時～15時30分
●会場…打出教育文化センター1階和室

●対象…4歳以上
＜金曜シネサロン＞
●日時…毎週金曜、13時30分～●会場…図書館2階・集会室●内容…6日「クール・ランニング」、13日「ノートルダム」のせむし男」、20日「34丁目の奇蹟」、27日「ライオン・キング」
いずれも問い合わせは、図書館（☎31-2301）へ。

谷崎潤一郎作品朗読会

●日時…12月5日（木）13時30分～●会場…谷崎潤一郎記念館講義室●参加費…無料（入館料が必要）●朗読作品…蘆刈（3）●朗読者…朗読グループRST●定員…30人（当日先着順）●問い合わせ…谷崎潤一郎記念館（☎23-5852）

スポーツ講演会

●日時…12月2日（月）18時30分～20時15分●会場…市民センター401室●費用…無料（テーマ…新しいスポーツライフとしての「みるスポーツ」（スポーツジャーナリスト・賀川浩氏）●申し込み…体育館・青少年センター体育係（☎22-7910）

ツボ・リラクゼーション&マッサージ講習会

●日時…1月18日（土）14時～16時●会場…クラーク記念国際高等学校●講師…セラピスト・朱陽湖氏●費用…300円●定員…100人（先着順）●申し込み…1月9日（木）までに芦屋市レクリエーションスポーツ協会（体育館・青少年センター内、☎22-7910）へ

平成9年度学校給食用物資納入業者

●受付期間…12月16日（月）～20日（金）
●決定日…平成9年3月下旬●申し込み…申請書類をそろえ学校給食会へ●問い合わせ…学校教育課（☎38-2088）

サンタさんとクリスマス

●日時…12月14日（土）10時30分～12時●会場…宮川小学校体育館●対象…0～6歳の子どもと保護者●内容…みんなで歌おう・サンタさんと遊ぶ（プレゼントあり）●費用…無料●問い合わせ…子育てセンター（精道幼稚園内、☎31-8006）

危険物取扱者試験

●日時…9年2月9日（日）10時～●会場…神戸市ほか●内容…甲種および乙種全類●受付期間…12月16日（月）～19日（木）●問い合わせ…消防本部予防課危険物係（☎38-2098）

緑化協会の講習会

＜洋風寄せ植え・クリスマス風＞
●日時…12月11日（水）13時～15時●会場…緑化協会相談所●講師…緑の相談員●費用…3500円●定員…先着10人●締め切り…12月6日（金）
＜お正月の花を生けよう＞
●日時…12月26日（木）10時～12時・13時～15時●会場…緑化協会相談所●講師…北村淑子氏●費用…3000円●定員…先着各10人●締め切り…12月19日（木）
いずれも問い合わせは、緑化協会（☎38-2103）へ。

社会福祉協議会からのお知らせ

＜こころの相談＞
●日時…12月11日（水）14時～16時●会場…福祉会館●内容…専門医師の助言等＜老人健康相談＞
●日時…12月16日（月）14時～16時●会場…福祉会館●内容…専門医師の相談等＜高齢者会食懇談会＞
●日時…12月19日（木）12時～●会場…老人福祉会館●対象…市内70歳以上のかた●会費…500円●定員…50人●内容…会食をしながら懇談とアトラクション●申し込み…12月4日（水）から先着順
＜お茶のみ友達紹介＞
●日時…12月21日（土）9時30分～11時●会場…福祉会館●対象…男性60歳、女性55歳以上の独身のかた
＜「世にも不思議なダンベル体操」講座＞
●日時…平成9年1月18日から3月29日の土曜日午前中、9回コース●会場…老人福祉会館等●内容…誰でもできるダンベル体操とリラクセーションストレッチング●講師…兵庫女子短期大学助教授・柳本有二氏ほか●対象…市内在住在勤の45歳以上のかた50人（先着順）●費用…1700円（ダンベルと市民検診受診料）●申込期間…12月9日（月）～13日（金）
いずれも申し込みは、社会福祉協議会（☎32-7530）へ。

ひょうご県民住宅入居者募集

●募集期間…12月10日（火）～18日（水）
●入居予定日…平成9年3月15日●住宅名…ベアトウス（大東町）●募集戸数…19戸●間取り…3LDK、3LDK+N（76.36～82.08㎡）●家賃（入居者負担額）…70000円～155000円●共益費14000円●入居資格…被災者優先、収入基準等の条件あり●問い合わせ…県民住宅供給社県民住宅管理課（☎078-331-9801）

阪神福祉事業団臨時職員募集

●職種…薬剤師●募集人員…若干名●問い合わせ…社会福祉法人阪神福祉事業団（☎078-903-1661）

平成9年3月新規中学校卒業予定者の求人申し込みのお願い

中卒者の就職は近年の高学歴化や産業・就業構造の変化などによって、大変厳しい状況にあります。各企業の皆さんにおかれましては、一人でも多くの求人申し込みにご協力をお願いします。

問い合わせは、ハローワーク西宮学卒係（☎0798-71-3721内線50）へ。

兵庫県産業別最低賃金が改定

12月から兵庫県産業別最低賃金が改定されます。適用業種、日額、時間額はそれぞれ次のとおりです。（単位：円）
●繊維工業・靴下製造業…5520、690●塗料製造業…6318、789●鉄鋼業…6040、755●一般機械器具製造業…5960、745●電気機械器具製造業…5672、709●輸送用機械器具製造業…6244、779●計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具製造業…5733、718●各種商品小売業…5576、697●自動車小売業…5838、730●上記以外…5063、634
詳しくは、西宮労働基準監督署賃金課

（☎0798-26-3733）へ。

ご存じですか？ 検察審査会制度

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。

このようなときのために検察審査会があります。お気軽にご相談ください。費用は無料で秘密は固く守られます。

検察審査会では、選挙権を有する一般国民の中から、くじで選ばれた11人の審査員が、検察官が事件を起訴しなかったことのよしあしを審査します。

問い合わせは、神戸検察審査会（☎078-341-7521）へ。

寄付

10/11～11/9（敬称略）
保健福祉部総務課取り扱い分
〔社会福祉のために〕●1万5000円、匿名●2万2483円、広報チャンネル市民リポーター●3000円、匿名
社会福祉協議会取り扱い分
●1万円、芦屋市消費者協会
都市計画部総務課取り扱い分
〔景観条例の基金に〕●200万円、川西町緑と環境を守る会（9/3）
教育委員会取り扱い分
〔教育振興のために〕●カラオケ一式、庵原豊治●書、松本壽男
芦屋ハートフル福祉公社取り扱い分
●2万円、匿名
芦屋病院取り扱い分
〔病院振興のために〕●2万円、匿名

芦屋の水 4

■奥山浄水場の復旧工事が完了

奥山浄水場も震災により、ろ過池の破損等大きな被害を受けましたが、やっと復旧工事が1年10カ月ぶりに完了し、10月から自己水の給水が可能になりました。

震災後は、阪神水道企業団の水にほとんど依存してきましたが、これで芦屋が必要とする水の約20%を賄うことができ、芦屋川の水と阪神水道企業団の水をブレンドして供給する震災前の配水体制に戻りました。

■阪神水道企業団（阪水）の水

阪水では、3年前から新しい処理方法の高度浄水処理システムを導入し、高度処理をした水をつくっています。高度処理水とは、カビ臭をほぼ取り除き、トリハロメタンの発生も低く押さえるとともに、オゾン処理を加えることで、従来よりもおいしい水を供給できます。現在も約20数%の高度処理水を供給していますが、平成12年度には、100%の高度処理水を供給できるよう、浄水施設を改善しながら段階的に高度処理水の比率を上げていくところです。

今後とも、水道事業経営の安定化に取り組むとともに、安全でおいしい水の供給に努めていきます。

問い合わせ 水道部総務課 ☎38-2080

ホームヘルパー養成研修受講生募集

高齢のかたや障害のある人に、介護サービス等を提供するホームヘルパーになるための研修です。研修内容は、介護論や老人の心理・医学、福祉制度等の講義と介護技術実習やホームヘルプの体験学習などで、修了者は県認定のホームヘルパー2級の資格が得られます。

期 間 平成9年1月11日～3月29日の毎週土曜日午後と平日14日間以内の予定

会 場 市役所、あしや聖徳園、あしや喜楽苑等

資 格 ホームヘルプ活動への熱意のある人。定員30人

受 講 料 会員35000円、会員外38000円（テキスト代含む）

申し込み 12月20日（金）までに所定の申込書に受講料を添えて下記へ。応募者多数の時は選考

芦屋ハートフル福祉公社 浜芦屋町3-26 ☎38-3122

松竹梅の寄せ植え講習会

／日時
12月19日（木）
午前10時～正午
午後1時～3時

／会場
緑化協会相談所

／講師
緑の相談員

／費用 6000円

／定員 先着各10人

／締め切り 12月12日（木）

申し込み 緑化協会 ☎38-2103



骨髄バンク推進月間

12月は骨髄バンク推進月間です。平成8年9月末までのドナー（骨髄提供希望者）登録数は76,070人になりました。

登録数が10万人になれば、骨髄移植の必要な患者さんの90%にドナーを確保できると試算されています。骨髄バンク推進に、皆様のご協力をお願いします。

問い合わせ
芦屋保健所 ☎32-0707

市民のひろば

芦屋郵便局で 陶芸教室の開催

芦屋郵便局では、十月十九日に陶芸教室を開催し、地域のお客様に喜ばれました。

昨年開いた第一回の教室で「次回はいっ？」「次回も参加したい」といった要望が相次いだため、これに応える形で開催したものです。昨年の経験を活かし、手作りのチラシを作成して駅前で配布するなどお知らせするとともに、教室開催の準備をしました。

最近の陶芸ブームのためか適当な講師が見つからず困っていたところ、舞台俳優で市内在住の白木みのるさんが陶芸の指導をされていることを知り、依頼に伺うと「郵便局には日ごろお世話になっているから」と快く講師を引き受けていただくことができました。

白木みのるさんは一年の大半を、映画・テレビ・舞台にと活躍されていますが、仕事の合間に趣味で始め



白木さんの指導で、楽しい陶芸教室

られた陶芸がプロ級の腕前になり、現在は自宅に「みのる窯」を設置し、陶芸教室を開いて多くのお弟子さんと楽しんでいらつしやいます。

当日もお弟子さんと二人で教室に現れるや、早速指導に入られ、約四十人の参加者に懇切丁寧に指導されました。いつもはテレビの画面で見られない白木さんに直接指導を受けることができた参加者は、時を忘れて楽しんでいました。

最初に考えていた作品とは全く違った作品に変わるといふ現象もあり、あちこちで爆笑が起こりました。担当メンバーは、今後もこの企画を機会があれば続けたいと考えています。

「伝えたいあの日」を開催して

ボランティアグループ「とまと」

芦刈 逸子

最初、ボランティアの窓口、コミュニティ課を訪ねた時は、写真展だけの予定でした。準備をしている中で、どんな思いでどのように人が動いたのかを伝えなければ、新しい街が生まれてこないのではと思い始め、震災の写真と記録展「伝えたいあの日」として十一月六日から八日まで市民センターの公民館ギャラリーで開催しました。

資料の冊数としては六十冊余りですが、その中身は何万人もの思いがずつしりと詰まっているのです。特に、公務員としての使命感ある活動は、一人でも多くの市民に読んでほしいと思いました。そして行政にこの経験をより良い芦屋復興へと活かしてほしいと切に望んでいます。全国から救援に来てくださったボランティアのかたがたに、改めて感謝の念を持ちました。また、「伝えていく」ことの重みを知りました。

写真の前に「よく頑張ってきた」と言われるかた、涙を流されるかた、来たけれどやっぱり見るのができないと帰られたかた、記録を熱心に読まれるかた、震災後に生まれたお子さんを連れて見に来られたかた、この冊子も資料に加えてくださいと持って来られたかたがた、それぞれの震災を胸にして、たくさんのかたが見てくださいました。街並みもどろりつつあるのに、何かを忘れていたという気がしていました。震災の写真と記録展を終えて、この街に息を吹き込んでいくのは、住んでいる一人ひとりの心なのだと、この当然のことを再認識しました。



「震災の写真と記録展」展示風景

心と言葉

茶屋之町 長谷 妙子

今年もカレンダーが残る一枚となりました。

震災後二年の間、膨大な雑事に追われ、不満とイライラの日々で、悲劇はわが家のみ、地震の所為だともうめ事を思っていました。

先日、S新聞の投稿欄で、七十五歳のご婦人が「震災のおかげで、い

ろんなかたと巡り合い、人様に細かい配慮ができるようになりました。自分の考えを一方的に家族や他人に押しつけ、誤解を招いたり、不愉快な思いをさせていたことに気づき、反省しました。今では周りの人々の

考えを聞き、その後に自身の思いを伝え、若い人々とも豊かな関わり方をしています。入居前はあんなに嫌だった仮設住宅の生活も、楽しく心安らかで明るく暮らし、喜んで

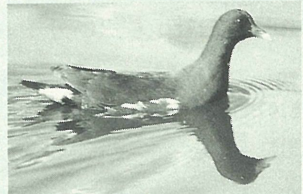
ます。」との事でした。

人様に快い感動を与えられるよう、精一杯心と言葉を道連れに生活して行きたいと思いました。

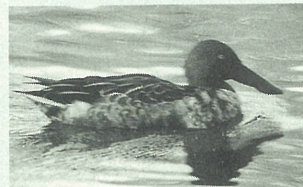
再発見 芦屋の自然

バンが帰ってきた！ —回復の兆しが見えてきた岩園仲ノ池の近況—

今年の十月三十一日、岩園町の通称仲池（正式には仲ノ池）を訪れたところ、久しぶりにバン（クイナ科の水辺の鳥）の幼鳥が一羽泳いでいるのに出くわしました。仲池は池周辺の公園化と震災による護岸修理のため、二度も池を掘り返しての大改修が行われたため、一時は元の姿が失われるほどで、自然の状態もすっかり変わってここに棲んでいた多くの生物たちが姿を消してしまいました。この池に棲みつ



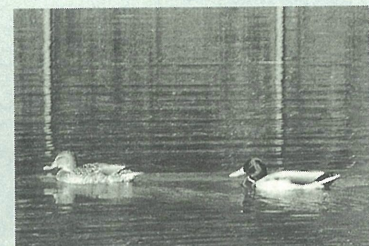
帰ってきた仲ノ池のバン
池に棲みつ



ハシビロガモ（上）



ヒドリガモ



マガモの雄と雌

のカモたちとバンは居着いています。これは、北西岸のアシの群落や西岸のマコモが回復し、大きく広がったため池の自然環境が少しずつ整ってきたことによるものでしょう。

他の生物相については調査していませんが、何となくいえますが、魚相はかなり変わり、水面上から覗いただけですぐ放流された大きなコイが岸近くを泳ぎ、ブルーギルが多数見られました。



仲ノ池池畔の繁るアシ
古市景一

トンボ・ヤンマ類は激減したりいなくなつたものも多くみられます。例えば、ほんのちよつと昔まで誰にでも親しまれていたチョウトンボ（黒い羽をひらひらさせながら水辺を飛ぶトンボ）は、全く見られなくなりこの池での絶滅が危惧されます。鳥も池の定住者だったカイツブリは未だに見られませんが、バンやカモは帰ってきて、少しは回復の兆しが見られます。すが、やはり自然が元に戻るのには大変なようです。今後をしっかりと見守っていきたく思います。

わたしの伝言板

【こどものためのお話の世界 …ライブラリーサロン】

●日時…12月4・18日（どちらも水曜日）10時～12時●会場…図書館集会所●連絡先…深田（☎22-8176）

【市民ハイキング】

●日時…12月8日（日）8時阪急芦屋川駅北広場集合●行き先…摩耶山●費用…430円●連絡先…大山（☎31-1923、夜間）

【折り紙教室】

●日時…12月11日（水）10時～12時●会場…図書館集会所●対象…一般成人●費用…無料●持ち物…折り紙、はさみ、のり●連絡先…段谷（☎34-2546）

【年賀状に自分の絵を描こう】

●日時…12月11日（水）10時～12時●会場…市民センター215室●費用…100円●持ち物…絵の具、筆、ハガキ●連絡先…火置（☎31-2945）

【視覚障害者談話室】

●日時…毎月第2・4金曜日、10時～17時●会場…市民センター115室●内容…視覚障害者相互の親睦、交流●連絡先…川野（☎23-2357）

【年末フォークダンス大会】

●日時…12月14日（土）13時～16時●会場…宮川小学校体育館●費用…無料●持ち物…上靴●連絡先…高橋（☎31-7771）

【芦屋市阪神大震災復興協力 チャリティーバザー】

●日時…12月17日（火）11時～15時●会場…ホテル竹園3階●費用…500円（整理券・飲物付）●連絡先…国際ソロプチミスト芦屋・山中（☎32-5210）

【芦屋みどり福祉作業所】

①社会福祉セミナー
●日時…12月21日（土）17時30分～●会場…芦屋みどり福祉作業所●講師…芝拓哉氏
②バザー用品提供のお願い
平成9年1月15日（水）から19日（日）にみどり福祉作業所でバザーを行います。日用品・

食料品・衣料等バザー用品の提供をお願いします。

いずれも問い合わせは、芦屋みどり福祉作業所・大澤（☎31-4001）へ。

【子どもクリスマス会】

●日時…12月19日（木）14時30分～16時●会場…市民センター音楽室●費用…無料●内容…ボランティアグループ「芦っ子」による紙芝居・歌・ゲームなど●対象…幼児～小学校低学年の子どもとその保護者●連絡先…社協ボランティア活動センター（☎32-7530）

【富田碎花研究会】

●日時…12月19日（木）14時～16時●会場…市民センター217室●講師…宮崎修二郎氏●会費…3カ月500円●連絡先…坂野（☎06-765-9779）

【手作りペアキャンドル】

●日時…12月23日（月）13時30分～15時●会場…市民センター301室●費用…大人300円子ども200円●申し込み…吉川（☎38-3864、FAXも）